

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第46週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和5年 第46週分 11月13日～11月19日（11月22日時点速報値）

定点医療機関新規報告数：130人、定点医療機関当たり2.71人、新規患者推計値※：614。

※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）

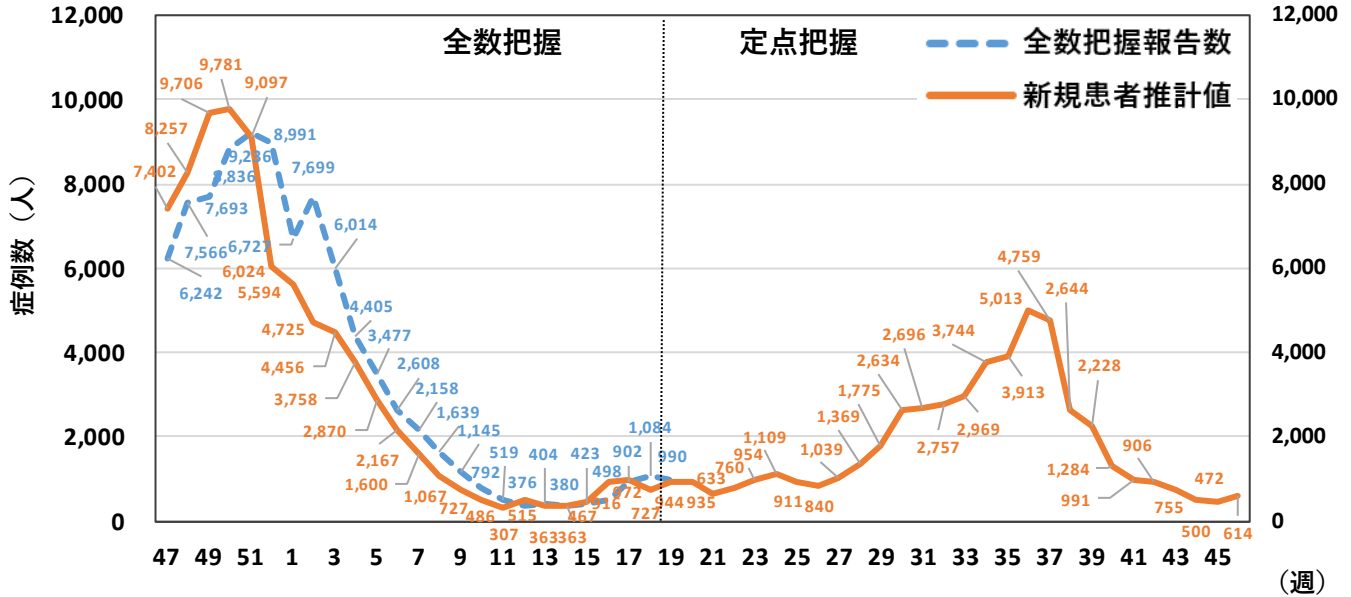


図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県） ※新規患者推計値から算出

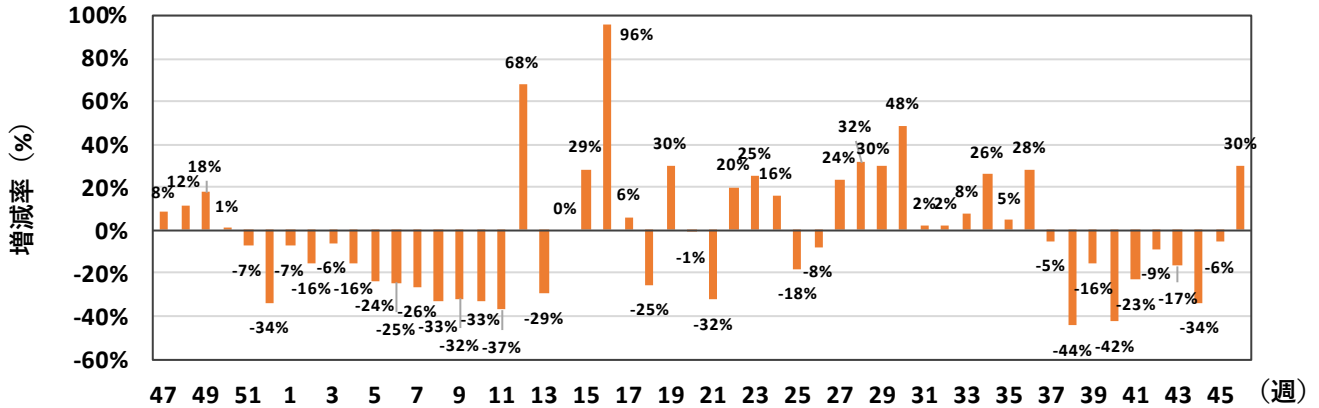


図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第46週）

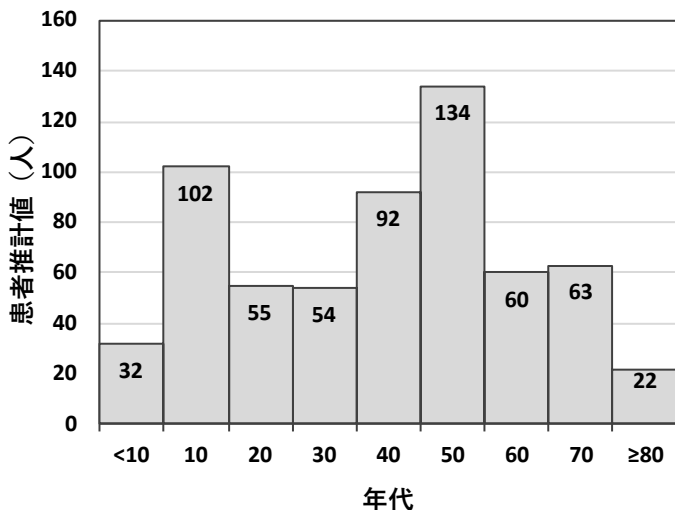


図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第46週）

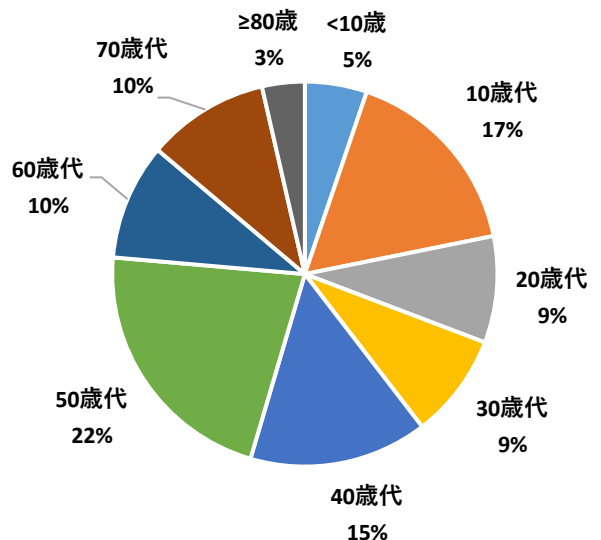


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移（富山県）

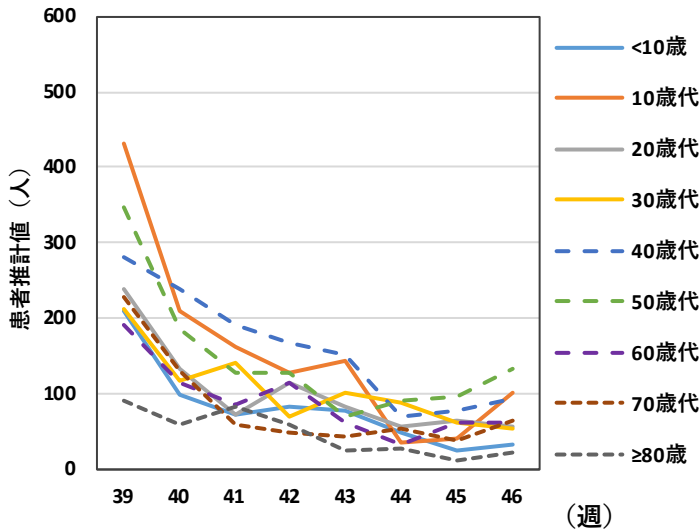
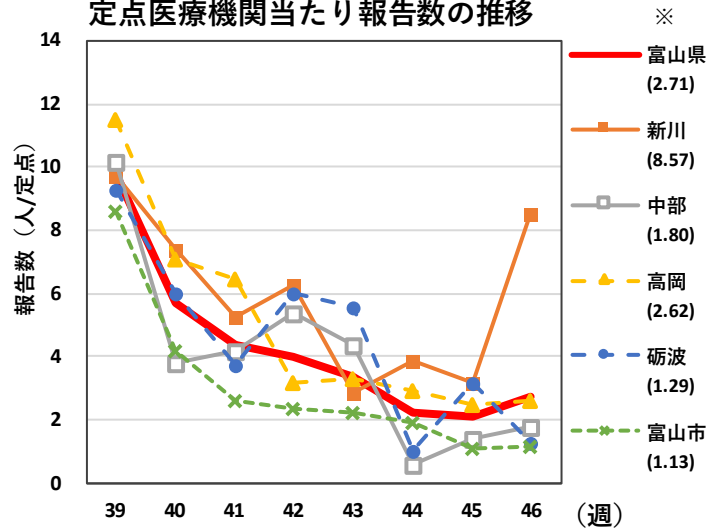


図6. 厚生センター・保健所管内別
定点医療機関当たり報告数の推移



※ () 内は今週の定点当たり報告数

図7.COVID-19入院サーベイランス
年代分布（第46週、16例）

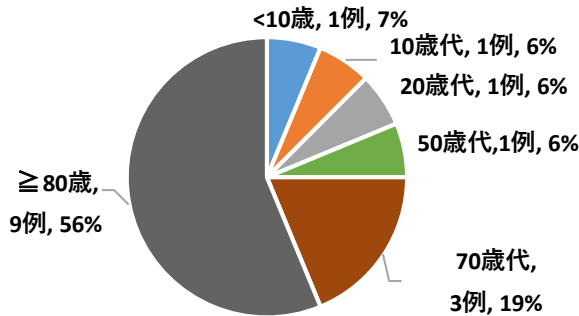
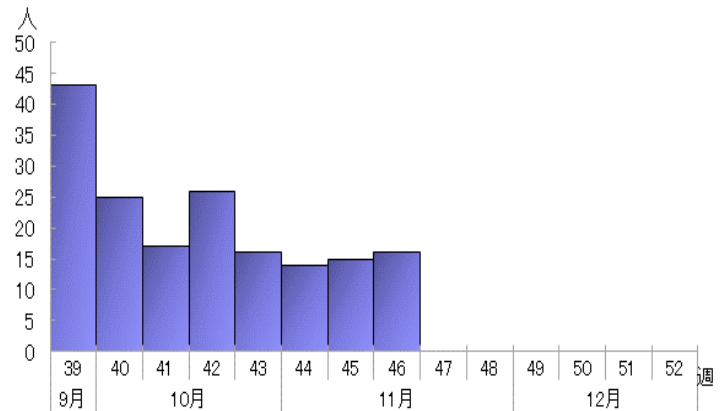


図8.COVID-19入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）



第46週（11/13～11/19）時点での所見と評価

- 第46週の定点医療機関当たり報告数は2.71人、新規患者推計値は614人であった。前週推計値（第45週、472人）から30%増加した。（図1、2）。
- 第46週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。50歳代が最も多く22%を占め、次いで10歳代（17%）、40歳代（15%）の順に多くを占めた。60歳以上の割合は23%で先週（23%）と同様であった。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。10歳代で増加し、その他の年代では緩やかな増加～横ばいの状況であった。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で2.71人/定点であり、先週（2.08）から増加した。新川管内で大幅に増加しており、その他の管内ではほぼ横ばいであった。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第46週に16例の入院報告があり、先週（15例）と同程度であった。年代分布では、80歳以上の年齢が最も多く、56%を占めた。また20歳代以下の入院報告が3例あった（図7、8）。
- これまで減少傾向にあった患者報告数が今週はわずかに増加に転じており、今後の発生動向に注視する必要がある。